

ユリシツケ舗装

ツケ舗装

クス舗装

並ニ一般土木建築



丸ノ内

株式会社

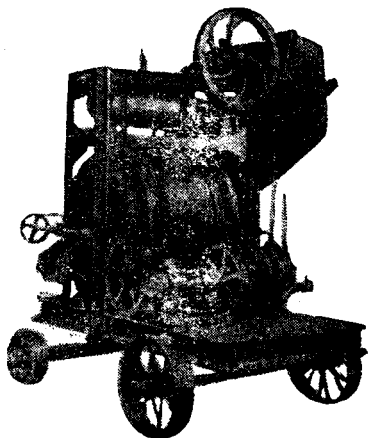
二二・電話 3-4766

福岡。臺北。札幌。京城

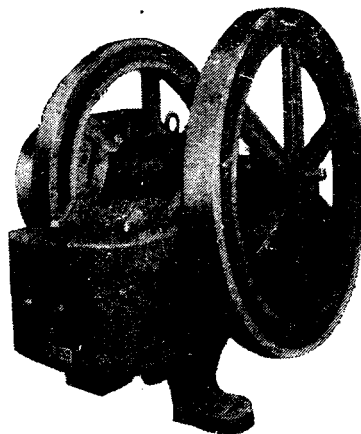
田中の土木機械

東京 田中土木機製作所 京橋際

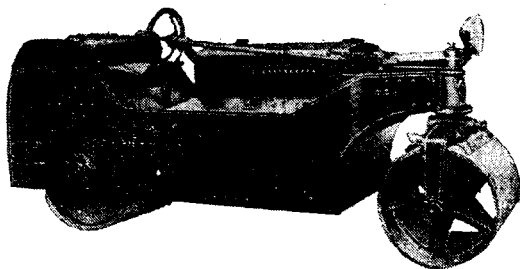
田中式コンクリートミキサー



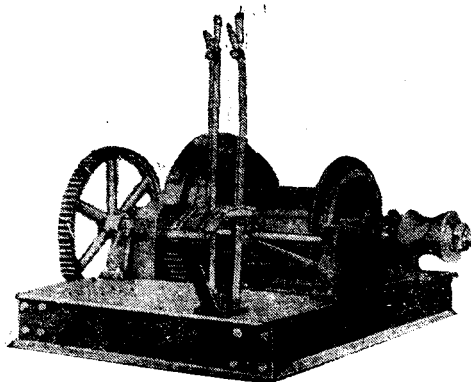
田中式ブレーキ・クラツシャー



田中式ロードローラー



田中式捲揚機



營業品目

コンプレッサー	各種ポンプ
ガソリン機関車	各種搬振動車
セメントガン	各種搬振動車

田中土鑛機製作所

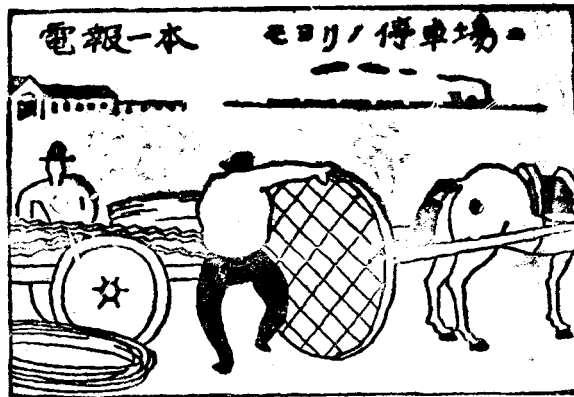
東京市京橋區京橋三丁目五番地

電話 京橋 (56) 5509、8340

田中土鑛機製作所奉天出張所

奉天市大和區千代田通り貿易會館 電話 (3) 2789

川崎の鐵線蛇籠



滿洲川崎鐵鋼株式會社

奉天鐵西區興工街三段六號

電話春日局 (3) $\begin{matrix} 6274 \\ 4805 \\ 6347 \end{matrix}$ 圖

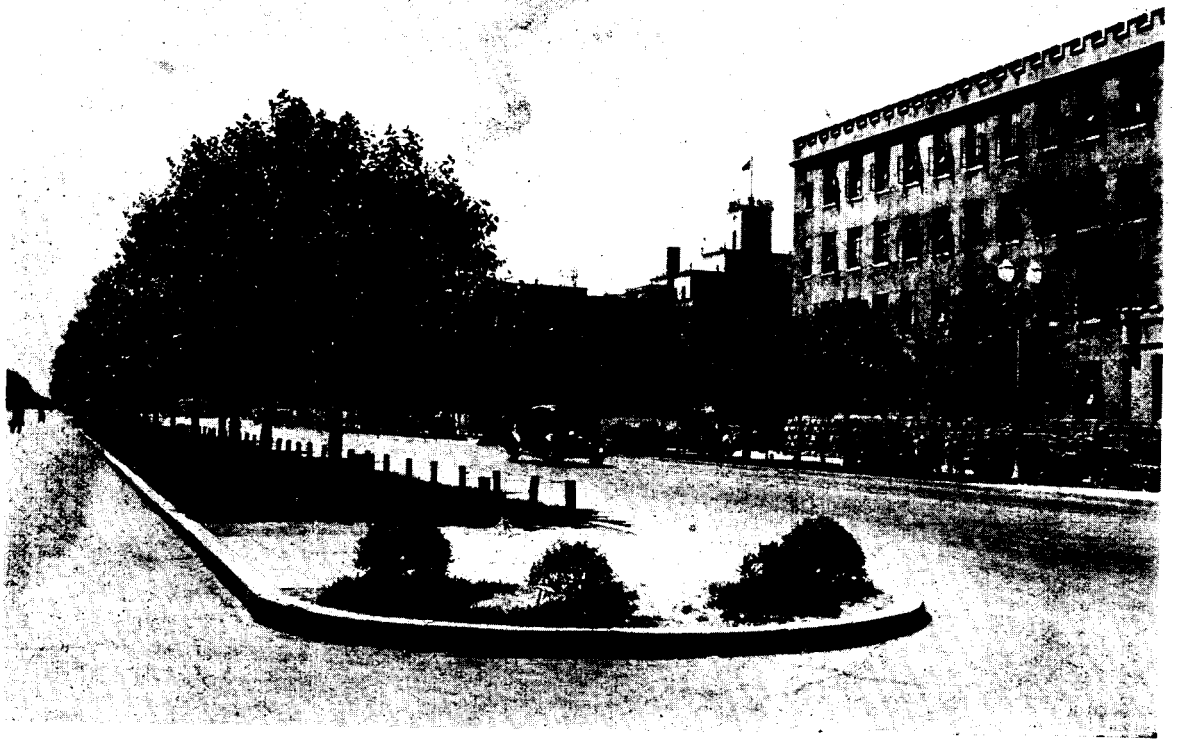
登錄電報宛名 奉天鐵西局アミカワサキ

工場 奉天鐵西區興工街三段六號

川崎鐵網工場

本店 東京市芝區田町二丁目十八番地
 支店 出張所 大阪 京城 札幌 福岡
 工場 東京 大阪 京城
 滿洲工場 奉天鐵西區興工街三段六號

川崎鐵網商報謹呈



新 京 大 同 大 街



新京順天公園ノ一部

建設

第9卷

康德7年9月

第9號

目次

表紙	新京忠靈塔
口繪	新京大同大街 新京順天公園ノ一部
時言	1
論說報告	
交通運輸上より見たる自動車専用道路と鐵道との比較論並に哈大道路建設計畫の意義(其の二)	交通部技佐 瀬戸政章 2
高速度自動車専用道路に對する勾配並に勾配制限長決定の考察	交通部技佐 大島秀信 14
渾河橋混凝土の設計施工に就いて	水力電氣建設局技正 津田賢次 27 奉天省技士 井月夫
土建事業當面の問題	企畫處技佐 清水一 40
談想	
中北支那視察から歸りて	安東省土木廳長 米田正文 44
新規採用停止	八十八谷生 50
東西南北	53
會報	56
編輯後記	57

滿洲土木研究會

滿洲土木研究會役員

	顧問	直木倫太郎	原口忠次郎				
	理事	大石義郎	空閑徳平	近藤謙三郎	近藤安吉	溝江五月	重住文男
		相馬龍雄	鈴木兵一郎	中島時雄	沼田征矢雄	藤原健二	本間徳雄
		前川純三	町田義知	武藤吉次	吉村富之助		
	常任幹事	黒田重治					
	幹事(新京)	伊藤貞三	伊知地綱彦	浮州 實	内田 弘	佐藤九郎	瀬戸政章
		高野宗久	武富美春	寺師虎之助	照井隆三郎	中田 正	羽中田參次
		濱田秀雄	宮本憲象	山本將雄	橋内徳治	林樹技	前田 掄
	(地方)	坏 恒照	五十嵐眞作	伊藤茂利三	井澤豊通	今井武夫	王 達
		太田哲夫	奥村 勝	夏 儒 聘	金山直藏	田村初代治	木津英次郎
		佐藤清見	周 鴻 恩	萱野忠正	屬 秀三	霜島三郎	津田賢次
		徳永儀六	東城源三	藥師神榮七	中山太郎	蓮尾誌藏	廣岡勝治
		松本 進	三浦 滯	岸本朝男	渡部幸三郎	細江直矢	
	編輯委員長	黒田重治					
	編輯委員	大村伴三郎	佐藤九郎	高野宗久	武富美春	千葉 進	照井隆三郎
		寺師虎之助	木下眞治	瀬尾一久	濱田秀雄	濱田義郎	羽中田參次
		福山眞三郎	山野喜次	山本將雄	前田 稔		
	囑 託	木村晃男	中村佳教	濱 豪 質	原 雪 雄	湯淺三二郎	(五十音順)

滿洲土木研究會々則

- 第1條 本會ハ土木ニ關スル研究調査、ヲナシ以テ滿洲土木事業ニ貢獻セントスルモノナリ
- 第2條 本會ハ滿洲土木研究會ト稱ス
- 第3條 本會ハ本部ヲ新京ニ置ク、尙必要ナル地方ニ支部ヲ設クルコトヲ得
- 第4條 本會ノ會員ハ特別會員、正會員、學生會員ノ三種トシ左ノ通定ム
1. 特別會員ハ本會ノ趣旨ヲ賛シ事業達成ニ協力援助スル法人又ハ團體
 2. 正會員ハ左ノ資格ヲ有スル者トス
 - イ、滿洲ニ於ケル土木事業ニ携ル者
 - ロ、其ノ他土木事業ニ關シ學識經驗アル者
 3. 學生會員ハ公私立土木關係學校ニ在學スル學生、生徒
- 第5條 會費ハ正會員ハ年額6圓、學生會員ハ年額3圓トス
- 第6條 本會ニ會長一名及理事、幹事、委員各若干名ヲ置ク
- 第7條 理事ハ在京會員中ヨリ會員之ヲ選舉シ、會長ハ理事ノ互選ニ依リ之ヲ定ム
- 第8條 幹事ハ理事會ノ決議ニヨリ會長之ヲ委屬ス
- 第9條 本會ハ必要ニ應シ各種委員ヲ置クコトヲ得、委員ハ役員會ノ決議ニヨリ會長之ヲ委屬ス
- 第10條 役員ノ任期ハ一箇年トス
- 第11條 本會ハ其ノ目的ヲ達成スル爲左記事業ヲ行フ
1. 機關誌ノ發行
 2. 土木ニ關スル圖書ノ編纂發行
 3. 講演會、講習會、見學會ノ主催並ニ後援
 4. 右ノ外本會ノ目的達成ニ必要ナル事業
- 第12條 會則ノ改正ハ役員會過半數ノ承認ヲ要ス
- 附 本會則ハ康德6年1月1日ヨリ施行ス

以 上